

プログラム

平成 27 年 11 月 18 日(水)

エル・おおさか (大阪府大阪市中央区北浜東 3-14)

受講者数: 17 名

9:40～10:00	受付・開会
10:00～12:00	講義① 「不妊症・不育症とは」 講師 苛原 稔
12:00～13:00	昼休み
13:00～14:00	講義② 「相談業務の留意点～不妊専門相談の経験から～」 講師 村上 貴美子
14:00～14:15	休憩
14:15～15:30	グループディスカッション 「相談の現場から～対応に苦慮した事例について考える」 進行 倉澤 健太郎 助言 村上 貴美子
15:30～15:50	総合討論・質疑応答 進行 倉澤 健太郎 助言 村上 貴美子
15:50～	閉会

(敬称略)

講師紹介

氏名: 苛原 稔(いらはら・みのる)

所属・職名: 徳島大学 教授 (大学院医歯薬学研究部産科婦人科学分野)
徳島大学医学部長 (大学院医歯薬学研究部長 兼任)

《学歴・職歴》

昭和54年 3月 徳島大学医学部医学科卒業 (医師免許 244671号)
昭和58年 3月 徳島大学大学院医学研究科単位取得退学 (昭和58年医学博士)
昭和58年 4月 徳島大学医学部附属病院医員 (医学部附属病院産婦人科)
昭和58年 8月 徳島大学助手 (医学部附属病院産科婦人科)
平成3年10月 徳島大学講師 (医学部附属病院産科婦人科)
平成7年 8月 米国メリーランド大学医学部産婦人科学研究員 (8年7月まで)
平成13年 4月 徳島大学助教授 (医学部産科婦人科学講座)
平成13年 7月 徳島大学教授 (医学部産科婦人科学講座)
平成15年10月 徳島大学病院副院長 (22年3月まで)
平成22年 4月 徳島大学病院長 (23年3月まで)
平成25年 4月 徳島大学医学部長 (現在に至る)

《専門分野》

生殖内分泌学 (視床下部-下垂体-卵巣系の性機能調節機構の解明、卵胞発育機序の解明)
生殖医学 (不妊症・不育症の診断と治療、排卵誘発法の開発、体外受精胚移植)
女性医学 (女性ヘルスケア、乳癌検診)

《主な学会等の役員》

日本産科婦人科学会 (常務理事・倫理委員長)
日本生殖医学会 (理事長)、日本受精着床学会 (常務理事)、国際不妊学会 (理事)
日本内分泌学会 (代議員)、日本生殖内分泌学会 (理事長)、日本生殖免疫学会 (理事)
日本女性医学学会 (理事)、日本産婦人科内視鏡学会 (理事)
日本産婦人科乳癌学会 (代表理事)、日本乳癌検診学会 (理事)、
全国医学部長病院長会議 (利益相反検討委員長)、国立大学医学部長会議 (研究倫理委員長)
(2015年11月現在)

氏名: 村上 貴美子(むらかみ・きみこ)

所属・職名: 蔵本ウイメンズクリニック 看護師長・I V F (体外受精) コーディネーター

1991年 山口県立衛生看護学院助産科 卒業
1996年 九州大学教育学部心理学科科目等履修生
2001年 北九州市立大学外国語学部第2部英米学科 卒業
2008年 九州大学大学院医学系学府 (専門職大学院) 医療経営・管理学修士課程修了

山口県済生会下関病院周産期母子センター勤務を経て 95年蔵本ウイメンズクリニックに看護師長として勤務。米国ミルウォーキーAdvanced Institute of Fertilityにて研修。2003年: イギリス Bourn Hall Clinic にて研修。

1999年: 体外受精コーディネーター1号認定
2002年: 日本不妊カウンセリング学会学術集会 初代会長
2007年: 第5回日本生殖看護学会学術集会 会長
2014年: 日本不妊カウンセリング学会 理事長

認定: 不妊症看護認定看護師 (日本看護協会)、生殖医療コーディネーター (日本生殖医学会)、
体外受精コーディネーター (NPO 法人日本不妊カウンセリング学会)

氏名: 倉澤 健太郎(くらさわ・けんたろう)

所属・職名: 厚生労働省 雇用均等・児童家庭局母子保健課 生殖補助医療対策専門官

経歴: 琉球大学大学院卒業 (1998年)

学会: 日本産科婦人科学会 専門医、日本女性医学学会 女性ヘルスケア専門医、日本周産期・新生児医学会 母体・胎児専門医、日本女性心身医学会認定医

専門分野: 産科婦人科学、周産期学、女性健康学